

平佐西地区コミュニティ協議会

R6-1号 令和6年1月24日
天辰町2211-1 TEL27-2978

コミ協だより



今回は自主学級生と地区コミ役員が協力して指導しています

継続の危機、
乗りの切り、
作品作り
有志の協力で

子どもたちにつなぐ平佐焼の心

西小6年生卒業制作始まる 平佐西陶芸教室が中心となり指導

1月17日、平佐西小学校で卒業記念の陶芸作品作りが始まりました。これはその昔、平佐の地で作られていた「平佐焼」にちなみ、6年生149人が小学生最後に陶器づくりに取り組むものです。

卒業記念となる「卒業プレート」づくりは成形、素焼き、絵付け、本焼きと、多くの工程を経ていくため、平佐西地区コミの自主学級「平佐西陶芸教室」の皆さんの指導を受け、制作することが恒例となっていました。しかし、会員の高齢化等により指導が

難しくなっていることを知った地区コミ役員や有志の方が協力を申出て今回も継続することができました。作品は卒業式で飾られます。

明けましておめでとうございます

新年を迎える門松づくり



今年もよろしくお願いします

12月21日、今年も地区コミの役員と産業振興センターにある「企業連携協議会」の職員で、しめ縄と門松を制作し、コミセン入口に飾りました。

社会福祉フェスタで表彰



おめでとうございます。さらにご活躍ください

11月18日、市総合福祉会館で行われた「薩摩川内市社会福祉フェスタ」で五反田省一氏は高齢者健康づくり活動の奉仕者として表彰状を、上野昭博氏は自治会での福祉活動を進める社会福祉事業協力者として感謝状が授与されました。

寺山登山道沿いの不法投棄物を収集

やめましょう 不法投棄は犯罪です

12月9日、環境衛生部、自治会長部を中心に、寺山の不法投棄ごみを収集しました。



当日集めたごみは軽トラック2台で回収しましたが、道路下にはたくさんのゴミがありました。

搬出作業、お疲れさまでした

川内西中閉校の記録完成

西島伊三雄画伯描く川内西中の正門の絵も登場！

薩摩川内市の記録を後世に残そうという活動を進めている「映像集団薩摩川内」によって制作された「川内西中閉校の記録」が完成し、YouTubeに公開されました。なお、今回西島伊三雄氏が生前川内西中を描いていたことが確認されました。鑑賞はQRコードからご覧ください。また、卒業生にお知らせいただければ幸いです。



西中の校歌も
流れます



※「映像集団薩摩川内」は市から薩摩川内市市民活動補助金を受け、活動されている団体です。また、西島伊三雄画伯の絵は毎年九州電力のカレンダーなどに使用され広く親しまれています。

令和6年能登半島地震の被災者支援義援金協力について

令和6年能登半島地震の被災者を支援するため、薩摩川内市役所、薩摩川内市社会福祉協議会に義援金箱が設置され支援を呼びかけています。平佐西地区コミュニティ協議会でも支援を呼びかけていますので、皆様の協力をお願いします。

【義援金箱設置済の場所】

薩摩川内市役所、薩摩川内市社会福祉協議会他
※問い合わせは各設置者にお尋ねください。

窯跡埋蔵物の活用策を考える

埋蔵文化財調査センターを視察

12月20日、霧島市にある鹿児島県埋蔵文化財調査センターを地区コミ役員で訪問しました。

2回目の視察となる今回は、柚木崎窯跡の調査終了に合わせ地元が活用できる埋蔵物を確認するため、視察したものです。今後利用できる埋蔵物の活用方法、使用量、時期、搬送の方法など検討する必要があります。

同センターの倉庫に入りきらない大量の品物に役員一同驚くことでした。



職員からの説明を聞く役員

平佐焼窯跡保存活動の取組みを全国に紹介

コミュニティ組織情報誌「まちむら」に掲載

9月発行の自治会町内会情報誌「まちむら」に平佐西地区コミにの平佐焼窯跡群の保存継承の取組みがA4版2ページにわたって紹介されました。

これは全国各地のコミュニティ組織の参考となる活動を紹介するもので、今後の励みとしていきたいと思っています。



地区コミ協議会の動き	月	日	事業名
	実施済	12/20	窯跡埋蔵物視察(2回目)
		/21	門松づくり
		/22	ときめき学級
		1/10	コミ協役員会
		/16	西小6年生平佐焼作り開始
		/19	ときめき学級
		/21	地区コミ対抗綱引競技大会
	予定	1/31	第2回運営委員会
		2/7	コミ協役員会
		/12	市生涯学習フェスティバル